

広島の原爆の話を知りて

ぼくは、この話を池田先生から聞いて思

たことは、これほどの被がいが出ていてその

えりきょうはしてもおそろしいことだと思

いました。

これからぼくたちがやらなければならぬ

ことは、このようないき事や戦争をおこな

いようにするのだと思います。なかなら

もうにどしこのようないき事をあこしてはいけ

ないと思つたからびす。

原爆の話を書いて

ぼくは、池田さんに、原爆の話を書いて、原

爆がなせられたのがを考えました。そして、

たゞソソリたのは、戦争があるからというこ

とに気が付きました。では、戦争があるのか

それは、人間がいらぬか。人間が地球

にいらぬか。資源が、食料が無くなると、戦

争にならぬか。このサイクルが続くと、戦争が終

わりますか。しかし、ぼくは人間が消えれば

いいと思います。これにわけてはありませ

え。戦争は、世間でも、悪とも思っています

人。戦争は、人間がいらぬか。戦争が

は、あつた。戦争は、原爆は、この

世から消えなければいけない。思います。

島では、分かっていて、たけでも、20万人は

ます。日本は、原爆を受けましたから、

分かっていて、原爆を持っていて、国が

原爆をうけて、みれば、戦争などしたくない

思っています。

ています。

ヒロシマの話を知りて  
 ぼくは、ヒロシマの話を知りて、原爆はこ  
 ちのものだと、改めて思いました。もし、今  
 の時代の東京に落ちても、ま、とかいめつし  
 ているんじゃないかと思ひます。ぼくが、も  
 し死体をさらにもやすなんてことはできませ  
 ん。でも、もうや、て、や、てくれる人がいた  
 ら、それを初めて知りたひです。だからもし今、  
 原爆やじを作っている人がいたら、ぼくは、その  
 たりです。ぼくは日本が平和であるように願

## 原爆の話聞いて

私は、池田さんのお父さんのことを聞いて、  
 すごくびっくりしました。「皮ふがホロホロ  
 で人間じゃなかった」と聞いた時、もし私が  
 その場にいたら、きっとたえられないと思い  
 ます。でも池田さんのお父さんは、その人た  
 ちを助けようという気持ちがあつても強くて、  
 勇気のある方だな、と思いました。だから、  
 私もそういうバを忘れないようにしたいです。

子どもまでケガを負っていることを知って  
 すごく助けあげたい、と思いました。  
 私は、そういう時代に生まれなかつたから、  
 今、私が生きていることをとても感謝したい  
 です。

私は池田さんの話を聞いて、いつか、強  
 い心を持っていられる人間になりたいと思  
 いました。私が、持っている命の大切さがど  
 れほどのものなのかを学びました。これか  
 らも、生きていることを感謝していきたいです。

## 感想文

私は、池田さんのお話を聞いて、思ったこと、考えたことは原爆はどんなにおそろしいものかということ、人間がゾンビみたいになってきている。その人間の回りにはどういむしがいっぱいいる。そんな話を聞いた私は、少し気持ち悪いなと思っ、たけどその現場にいた人はそれどころじゃなく、早く助けなきゃそんなことが感じられました。

そして、私が考えたことは戦争はやっぱりいけないということでした。

私は、広島に原爆が落とされた日からの九  
日間の話を聞いて、すごくこわくなりました。  
特にこわかったのは、原爆でけがをした人  
が、手を前方に出し、その手からは皮がたれ  
下っているという話を聞いて想像しておて、  
ふるえてしまいました。  
そして、三人に一人が死んでしまっ  
たとい  
う話を聞き、家族のうち一人だけ残されたら  
どんな気持ちなんだろうと思いました。  
ガラスも粉々になっただんがんのようにな  
ってとんできて、生き残れた人はすごいと思  
いました。

原爆についての感想

私は、広島市の原爆ドームと資料館に行

ことがあります。その時は、さんなひどいこ

とがあつたと深くはわかりませんでした。

でも、今回話を聞いて、原爆がおとされて

すごい被害があつたことがよくわかりました。

この話を少し妹にしてみました。少しわか

てもらえたと思います。

今回話を聞いて、このようなことがこれか

らおこらないようにしないといけないと思

ました。

原爆の話しを聞いて

ぼくは池田さんの話しを聞いて改めて、原爆のおそろしさを知りました。ぼくが池田さんの話しを聞いて一番驚いたのは空中で爆ばさせてひ害を大きくすることです。空中で爆ばはしているのは知っていたけれども理由までわがらなかつたのできちょうな経けんになつたと思います。

池田先生のお話しを聞けてよかつたです。

ありがとうございました。



原はくの話も聞いて

私は、原はくの話も聞いて本当にこわいとい  
うのはこういう話を聞くことなんだなと思  
いました。何も悪くない国民の人たちが大ぜ  
い亡くなっ。て、かわいそうだと思いました。

私は、これからもそんな戦争がないよな  
世界でいてほしいと思いきした。日本はもう  
戦争をしませんと言ったのなら、本当にそう  
なるようにしてほしいと思いきした。

本当に戦争を体験した人にしかその気持ち  
はわからないと思いきした。

## 池田真徳さんのお話の感想

私は池田さんの話を聞いて思った事は、二つありました。

一つめは爆弾（原子爆弾）の名前などです。不思議な名前などたくさんあってよく分かりませんでした。

二つめは戦争中の人々の生活です。

ご飯一人分の量が少なくて、子供達は、女子はおかっぱ、男子はぼうずというみんな同じ

かみ型で男子は戦争にそなえるための訓練など大変な事が分かりました。

私は家に帰ってから池田さんのホームページを開き、あらすじの所を読んで復習をしました。

池田さんの話は、すごくじに残りました。